

## ヘッドマウント形変換器 27・UNIT シリーズ

### 取扱説明書

PC スペック形  
測温抵抗体変換器

形式  
27RS

### ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

#### ■梱包内容を確認して下さい

・変換器 .....1 台

#### ■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

#### ■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

爆発性雰囲気の中でご使用の場合は、各防爆認定毎に用意した安全性に関する取扱説明書を参照して下さい。

### ご注意事項

#### ●EU 指令適合品としてご使用の場合

・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策は、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへの適合を確認していただく必要があります。

#### ●取扱いについて

・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

#### ●設置について

・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。  
・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。  
・周囲温度が -40 ~ +85°C を超えるような場所、周囲湿度が 0 ~ 95 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

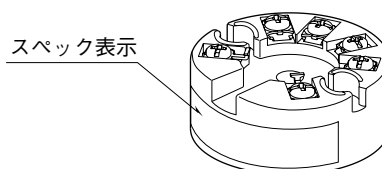
#### ●配線について

・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。  
・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

#### ●その他

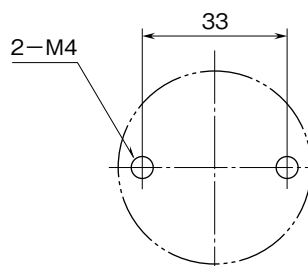
・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

### 各部の名称



### 取付方法 (単位: mm)

DIN タイプ B センサヘッドに取付けて下さい。



※取付ねじは、お客様にてご用意下さい。

### 雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

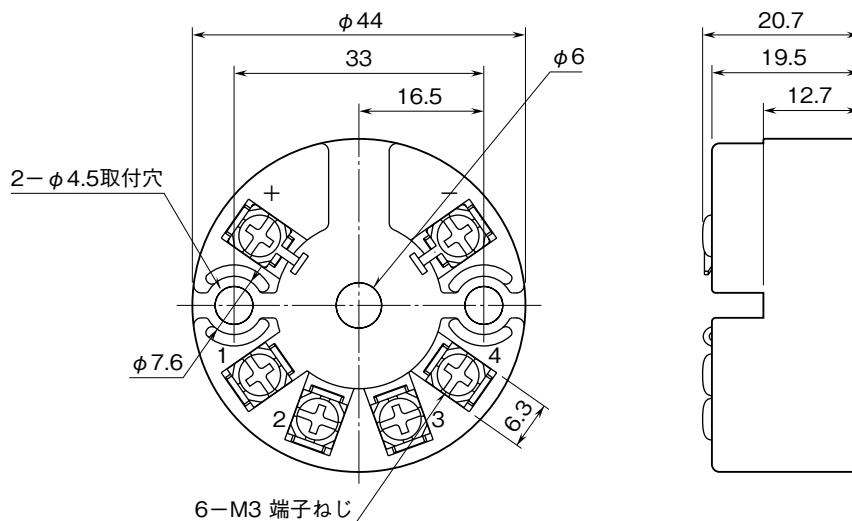
### 保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。

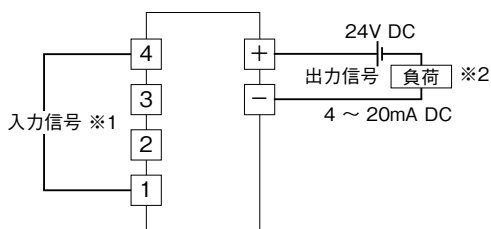
## 接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

### 外形寸法図 (単位 : mm)

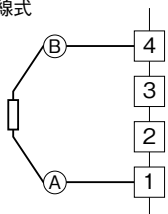


### 端子接続図

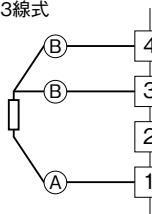


※1、入力部接続方法

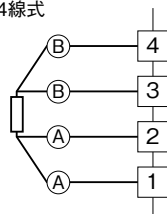
■測温抵抗体入力  
・2線式



・3線式



・4線式



※2、通信で設定を行う場合は、抵抗値を250~500 $\Omega$ として下さい。

## 配 線

■端子ねじ

締付トルク : 0.5 N·m

## 点 検

- ①端子接続図に従って結線がされていますか。
- ②入力信号は正常ですか。

測温抵抗体が断線していると、バーンアウトの設定により出力が100%以上または0%以下になります。このような場合は断線していないか確認して下さい。

- ③出力信号は正常ですか。

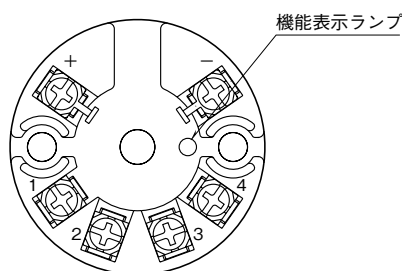
供給電圧と許容負荷抵抗の関係は下記の通りです。

$$\text{許容負荷抵抗 } (\Omega) = \frac{\text{供給電圧 (V)} - 9 \text{ (V)}}{0.023 \text{ (A)}}$$

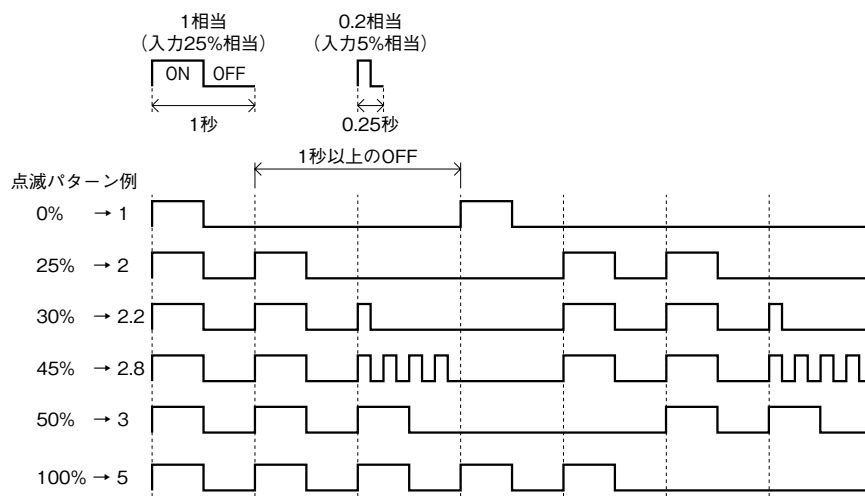
(導線抵抗も含む)

## 機能表示ランプ ( / M のみ)

### ■機能表示ランプ

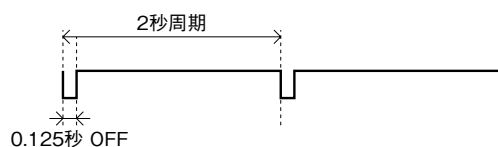


- 入力モニタ：入力の 0 ~ 100 % を 1 ~ 5 の数値 (0.2 刻み) に変換し、点滅パターンで表示します。  
点滅周期は数値の 1 相当を 1 秒、0.2 相当を 0.25 秒とし、その合計で数値を表示します。  
パターンは、「1 相当 → 0.2 相当 → 1 秒以上の OFF」を繰り返します。

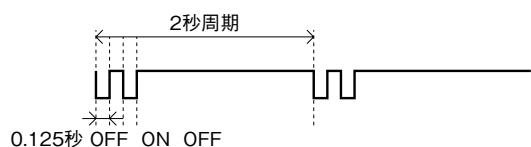


- 異常モニタ：機器の異常状態を、以下の点滅パターンで表示します。

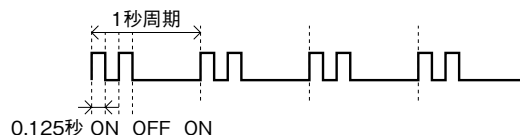
- ・入力信号下限：入力信号が出力下限リミットに相当する値を下回る場合
- ・バーンアウト：センサの断線を検出した場合



- ・入力信号上限：入力信号が出力上限リミットに相当する値を上回る場合



- ・回路異常検出：CPU が回路の異常を検出した場合



## 調整および保守

接続機器との整合をとる場合や各種設定変更が必要な場合は、専用の PC コンフィギュレータソフトウェアと USB 対応 Bell202 モデム (形式: COP-HU) を使用することで可能になります。

PC コンフィギュレータソフトウェアは、弊社ホームページ <http://www.m-system.co.jp> よりダウンロードが可能です。